



地域日本語支援ニュース こだま 第 243 号

2013.10.24



★—メールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます—★

【地域日本語支援ニュース こだま】は、日本語教育に関する事業を全国で行っている公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)発行のメールマガジンです。各地域で在住外国人に対する日本語・生活支援に携わっている方々に役立つ情報の共有を目指していきます。

===== 目次 =====

1 ■ 地域で生活する外国人のための教材 その 2 ■

E ラーニング教材「仕事を探そうー履歴書の書き方から面接まで」

(※2020 年 10 月にて flash player が終了したため、現在はご視聴いただけません。)

2 ■ 進学進路ガイダンス情報 ■

高校進学説明会情報(12 月)

=====

1 ■ 地域で生活する外国人のための教材 その 2 ■

E ラーニング教材「仕事を探そうー履歴書の書き方から面接まで」

地域の日本語教室は在住外国人に開かれています。生活や仕事の事情で通い続けることが難しい場合があります。そうした方々にも学習の機会を広げる方法を探り、AJALT では地域支援や難民への日本語教育に携わる講師たちが集まって E ラーニング教材の制作に取り組みました。在住外国人のニーズは日常の衣食住にとどまらず、生活の“質”を高める日本語の IT リテラシーや仕事でのステップアップなど多岐にわたります。本教材では、パソコン日本語入力、履歴書の書き方と面接の基本を取り上げました。その内容をご紹介します。

◆ パソコンの日本語入力 ◆

外国人の日本語表記習得のプロセスに沿って無理なく学べる 7 課構成で、単語から文レベルまでローマ字入力の基本が一通り身につきます。「ローマ字ーかな対照表」をダウンロードし手元で確認しながら、キーボードの操作練習ができます。“クイズ”では、言葉を耳から聴き、目で表記を確かめ、その上で自分

で入力します。日常会話に問題がなくても表記には自信のない学習者が、長音、促音、拗音等、文字力を確実にする効果も得られます。

#### ◆履歴書の書き方◆

パソコンの日本語入力を応用して、履歴書の記入練習をします。外国人用に国籍、言語、来日年月日、日本語能力試験合格などの項を設けた、オリジナル履歴書（ワード版）をダウンロードして使います。氏名・住所等の基本情報を記し、学歴・職歴、免許・資格、特技・趣味などの記入を通して、意欲や能力、人となり紙面に表す方法を学びます。氏名表記、学歴、職歴、免許の記入等、母国との制度や状況の違いに戸惑う項目についても留意点を示しています。10課構成で、項目を追っていけば終了時には自分の履歴書が完成する仕組みです。

#### ◆面接◆

心得、所作、そして質疑応答の3課から成ります。電話でのアポイント、面接時の入退室や座り方などを動画でモデルが実演しており、日本式のマナーが身につきます。模擬面接場面では、日本で仕事のステップアップを実現してきた在住外国人お二人の出演協力を得ました。実際に面接官役の講師が質問をし、その受け答えをシナリオ化しながら収録していますので、実地に近く、親近感をもって学習できる内容です。

全体に、一人でPCに向かう学習が無味乾燥にならないよう、講師が画面の中から話しかける形をとっています。取り上げた内容から、すでに初級を終えN3程度の日本語力がある方々を対象に文型や語彙・表現を吟味し、日本語のみでわかりやすく解説しました。解説と同時に表示されるイラストや映像がさらに理解を助けます。各課10～15分単位ですので、時間帯や場所を選ばず、必要な事項から自律的に学習できます。自宅で学習した上で、数回でも地域で日本語支援者のアドバイスを得る機会があれば、さらに学びが確実になることと思います。

\*この教材は、AJALTが「平成24年度文化庁『生活者としての外国人』のための日本語教育事業 地域日本語教育実践プログラム」の一環として、地域との協働で『生活日本語』をEラーニングで学習する自律学習支援体制づくりを目指し、開発しました。ご協力いただいた地域日本語教室の支援者や日本語学習者の皆さまに感謝いたします。

(公益社団法人国際日本語普及協会 水野晴美)

---